

国内実績 No.1 監視カメラ録画ソフトウェア アロバビュー カメラ 1万台対応を実現

～大規模システム構築を実現するアロバビュー バージョン4をリリース～

ネットワークカメラ向けソフトウェアの開発・販売事業を展開する株式会社アロバは、自社開発の国内実績 No.1 監視カメラ録画システム「アロバビュー バージョン4」を2017年2月20日より販売開始いたします。

■提供製品

- アロバビュー カメラ管理ソフトウェア(レコーディングサーバー) Ver4.0.0
- アロバビュー サーバー統合ソフトウェア(エンタープライズサーバー) Ver4.0.0
- アロバビュー 映像中継ソフトウェア(ゲートウェイサーバー) Ver4.0.0

■背景

防犯、監視カメラのニーズが高まるなか、ネットワークカメラシステム市場は今後も益々の成長が見込まれております。また、ネットワークカメラ管理システムの導入目的が防犯、監視以外にマーケティング活用や複数拠点間の集中管理などに広がり、1システムでカメラ1,000台を越える構成や多拠点を統合・管理するようなケースも増加しております。

そこで、アロバビューでは自社開発・カスタマイズ対応のノウハウを活かし、最大でカメラ12,800台を統合管理するアロバビュー バージョン4をリリースいたします。

■バージョン4の特徴

▶最大12,800台のカメラを管理可能に

管理カメラ台数を、現状の最大1,000台から12,800台へ拡張したことで、大規模カメラシステムの構築が可能になります。

▶最大100台のレコーディングサーバーを統合管理可能に

拠点毎に分散して導入されたレコーディングサーバーを、最大100台まで統合・管理することができる多拠点間システムの構築を実現します。

▶常時録画、エンタープライズサーバーの冗長化に対応

フェイルオーバー対応により、サーバー障害時の常時録画の欠損等の影響を最小限に留め、データベースの冗長化によりシステムの耐障害性を高めます。

▶マルチベンダー対応

18メーカー、450機種以上のカメラに標準対応します。

■上記以外の主な追加機能

- アロバビュークライアントにて画面切り替えやデータ読み込みの処理を高速化
- カメラのマルチストリームに対応
- レコーディングサーバー／エンタープライズサーバーの冗長化構成に対応
- サービスのステータス情報を外部システムへ通知

■価格・販売時期

定価：オープン価格

発売日：2017年2月20日

■用語の説明

レコーディングサーバー	アロバビューでカメラの映像を閲覧、録画する為のソフトウェア ならびに同ソフトウェアをインストールしたサーバーの名称
エンタープライズサーバー	複数台のレコーディングサーバーを統合管理する為のソフトウェア ならびに同ソフトウェアをインストールしたサーバーの名称
ゲートウェイサーバー	カメラから受信した映像をアロバビュークライアントやレコーディングサーバーに再配信する為の ソフトウェアならびに同ソフトウェアをインストールしたサーバーの名称
アロバビュークライアント	アロバビューで管理しているカメラの閲覧、操作、設定を行うためのビューア用ソフトウェア
フェイルオーバー	稼働中のサーバーで異常事態が発生した際に 予め待機させている予備のサーバーに自動的に動作を切り換える機能
冗長化	システムの一部に何らかの障害が発生した場合に備えて、障害が発生しても システム全体の機能を維持し続けられるように、予め予備装置を準備して運用を行うこと
マルチストリーム	ネットワーク環境に応じてライブモニタリングと録画で異なるストリームを設定するなど、 効率の良い運用が可能

【会社概要】

社 名：株式会社アロバ <http://aroba.jp/>

所 在 地：〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-6-3 新宿国際ビルディング新館8階

代表取締役：内藤 秀治郎

設 立：2015年5月15日

事 業 内 容：ネットワークカメラ管理ソフトウェア事業

本件リリースに関するお問合せ先
株式会社アロバ 広報担当：渡部
TEL 03-6304-5645 E-mail：pr@aroba.jp